

金栄校区まちづくり懇談会 開催結果報告書

開催日時	令和2年8月5日(水) 19時～20時5分
場 所	金栄公民館
司会・進行	藤田金栄校区連合自治会長
参加者数	男 43人 女 6人 合計 49人



1 市の重点事業に関する質問

【質疑応答】

Q. 第4駐車場への県道からの進入について、現進入路は狭隘であり安全対策の徹底を要望する。

A. 進入路が狭く危険であることは認識している。道路の拡幅は難しいので、できる限りの安全対策をとりたい。また、慈眼寺からも進入できるよう計画している。

Q. 旧トリム公園側へ向かうのに危険個所が多くある。子供には非常に危険であり、復旧を望むが、できない場合は安全対策をとっていただきたい。

A. 今回のリニューアル計画の範囲外であるが、トリム側の整備については、本リニューアルの目処がたった段階で検討したい。

Q. いきがい創造学園の老朽化に伴う廃止の検討により、サークル利用者等の受入をすると聞いていたが、その計画はどうなったか。

A. 当初は検討していたが、地元との協議などにより、大人から子供までがわくわくする事業展開ができる本計画になった。いきがい創造学園の今後については、施設をどうするかも

含めて検討していきたい。

2 校区課題

課題① 児童クラブ用の建屋建設について

【質疑応答】

(PTA会長)

説明では、16クラスならまかなえるように聞こえるが、図工室も無く16クラスでも不足している状況である。学校の実態としては、教室が不足しているため、先生が授業前に準備するなど余分な仕事まで対応している。目的に合った教室が必要であり、また、平成28年度から児童も40人増えており、年々教室が無くなってきている。教育の公平性の観点から、このような状況をやめて欲しい。児童クラブの定員の考え方ではあるが、定員まで入れることは入れる。しかし、実態はとても狭い状況である。市長のお考えも聞きたい。

(教育委員会事務局長)

金栄小学校の教室が一杯一杯であることは認識している。しかし、文科省からの指針での、校舎内の教室の徹底活用や、児童一人当たりの必要面積等の要件は全てクリアしているため、今後の人口推移を見ながら検討したい。

(PTA会長)

会議室を児童クラブとして利用しているが、面積的には広くても、会議机などの備品で一杯となっており、実際に使用できる面積は、非常に狭い状況である。

ここ数年お願いしているとおおり、児童クラブ用の建屋を建設いただき、子供たちに安全で公平な教育環境の提供を市長に要望したい。

(教育委員会事務局長)

児童クラブについても十分認識している。平米あたりで補助単価も定められており、校舎外への建設など市単独での整備は難しい状況である。

※再検討事項 … 金栄小学校における児童クラブ用の建屋建設については、実態を知ることができたので、他の学校とも比較し、教育委員会から現状を聞き取りし判断するため、改めて、検討し回答したい。

3 その他

なし

【市長まとめ】

◎金栄校区は人口が増加傾向にある。将来的に児童数が減少に転じるようであれば教室も空いてくると思っていたが、今日、実態を詳しく知ることができた。コロナの問題もあり、他の学校とも比較し、教育委員会から現状をよく聞いて判断させてほしい。改めて、よく検討し回答したい。